授業づくり研修講座　実践レポート

　ひばりが丘小学校　　　氏名　　柴沼ひとみ

テーマ　　「日記を通して論理的な文章を書く力を育てる」

対象者　　　第２学年Ａ子

|  |
| --- |
| 実践内容  １.　６月の日記  「じてん車のれんしゅう」  　きのう、じてん車のれんしゅうをしました。うまくのれました。とてもうれしくて、もっとれんしゅうをしてまたやりたいです。こんどは、もっともっとじょうずになりたいです。  書いてある内容が大雑把すぎて分からない。  （１）一文づくり  　単語をつなげて文を作る練習をした。文を作る際は、主語や動詞、助詞の挿入が必要であることを学ばせた。  ①　カードに書かれた言葉を使って一つの文を作りましょう。  音楽の時間　歌　練習  ⇒　　わたしは音がくの時間にうたのれんしゅうをしました。  ②主語が２つになります。「わたし」も使って一文を作りましょう。  　　犬　ほえる　思う　こわい    　⇒　　×　わたしは犬がきゅうにほえたのでこわいと思いました。   * 犬がきゅうにほえたのでわたしはこわいとおもいました。   （２）短文づくり  　一文が正しく書けるようになったら、接続詞を使って文をつなぎ、一文から文章を作成する方法を学ばせた。 |
| （３）かぎかっこ  　教科書に書かれているかぎかっこの使い方（かぎかっこを使う時は行を改める、読点を打つなど）を学ばせた。    ③　次の文章のかぎかっこを正しく書きましょう。  　　　おおかみは赤ずきんに「お見まいに花をつんでいくといいよ。」とすすめました。赤ずきんは「おばあさんがよろこぶわ。」と言いました。  ⇒　おおかみは赤ずきんに、  「お見まいに花をつんでいくといいよ。」  とすすめました。赤ずきんは、  「おばあさんがよろこぶわ。」  といいました。  ２.　１１月の日記  「たのしかったニコフェス」  　きょう、ニコフェスをやりました。わたしはお店ばんをさきにやりました。あそぶのをあとにやりました。お店ばんのときに気づいたことは、  「お店ばんのときってけっこう大へんだな。」  と思いました。お店ばんのときにやったことは二つあります。一つ目は、ストップウォッチです。二つ目はガイドです。ガイドのしごとは、あんないすることです。・・・  ３.　振り返り  　・文の書き方を一つずつ学ばせることによって、具体的な文を書くようになってきた。  　・かぎかっこの使い方を習得できることによって、思ったことについても積極的にかぎ  かっこを使うようになった。  　 ・文を書きたい気持ちが強くなり、長い文を書くようになったが、内容にまとまりがみ  られない。 |